

## 第44回北ロータリー杯争奪苫小牧小学生サッカー大会 開催要項（案）

1. 主 催 苫小牧地区サッカー協会、苫小牧北ロータリークラブ
2. 主 管 苫小牧地区サッカー協会第4種委員会
3. 後 援
4. 期 日 令和6年10月26日（土）、27日（日）  
開会式、閉会式は行わない
5. 会 場 TOMASEI フットボールフィールド（苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場）
6. 参加資格
  - (1) 本大会に参加できるチームは次の全ての要件を満たすチームとする。
    - ①本年度公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録された苫小牧地区第4種のチーム。
  - (2) 本大会に出場できる選手は次の全ての要件を満たす選手とする。
    - ①上記(1)①で登録済みである選手。選手証の確認は行わない
    - ②公益財団法人スポーツ安全協会傷害保険（第1種A）もしくはこれに準ずる傷害保険加入手続き完了済みである選手。
  - (3) 次の要件を満たす女子の参加を認める。
    - ①上記(2)の全ての要件を満たす選手と女子登録してある小学生の選手。
  - (4) チーム所属選手の人数が少ないチームは、合同チームでの出場を認めるが、次の全ての条件に該当していなければならない。
    - (ア) 合同するチームは、今年度に（公財）日本サッカー協会第4種または女子（小学生）に加盟したチームであること。
    - (イ) 「参加選手」は、合同するチームに所属する選手であること。
    - (ウ) 極端な勝利至上主義を目的とする合同チームでないこと。
    - (エ) 合同チームとしての参加を代表者会議で承認を受けること。
  - (5) 原則として各団体1チームでの参加とする。
    - ①2 チームエントリーするチームは、各チーム専属の審判・指導者を設定する事
    - ②2 チームエントリーの場合、A・Bチームの指導者が逆側チームのベンチに入る事は認めない。
7. 競技規則
  - (1) 競技規則は次のとおりとし、その他は日本サッカー協会競技規則に準ずる（8人制）。
    - ①フィールドの大きさは下表のとおりとする。
    - ②使用球は公認球4号ボールとし、ゴールは少年用（5m×2.15m）とする。
    - ③チーム編成は指導者4名とし、選手については人数の制限をしない。
    - ④交代要員は主審の許可を得て自由に交代することができる。
    - ⑤危険を避けるため、スパイクは固定式で金属以外のものとする。
    - ⑥本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できず、以降の処置については規律・フェアプレー委員会で決定する。また、大会期間中に警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
8. 競技方法
  - (1) リーグ戦、トーナメント戦のどちらで行うかは検討中
  - (2) 競技のフィールドの大きさは下表のとおりとし、ゴールは少年用（5m×2.15m）とする。
  - (3) 試合球は公認球（少年用4号球）を使用する。
  - (4) 競技者の数および交代
    - ・1チーム11人の競技者によって行われる。チーム競技者のうち1人はゴールキーパーとす

